２０２７年度
入学者選抜試験
学生募集要項

一般選抜

大学入学共通テスト利用選抜

（Ⅰ－Ａ・Ⅰ－Ｂ・Ⅱ）

日本赤十字看護大学

看護学部（広尾キャンパス）

さいたま看護学部（大宮キャンパス）

目　次

入学者選抜留意点 3
災害救助法適用地域の受験生に対する入学検定料免除について 4
アドミッション・ポリシー 5
一般選抜 10
１．募集人員 10
２．学位 / 修業年限 10
３．卒業時取得資格 10
４．出願資格 10
５．入学者選抜試験日程 11
６．試験場 11
７．選抜方法 11
８．試験時間割 12
共通テスト利用選抜 14
１．募集人員 14
２．学位 / 修業年限 14
３．卒業時取得資格 14
４．出願資格 14
５．入学者選抜試験日程 15
６．試験場（共通テスト利用選抜Ⅱのみ） 16
７．選抜方法 16
８．試験時間割（共通テスト利用選抜Ⅱのみ） 17
入　学　検　定　料 18
１．入学検定料について 18
２．入学検定料の支払い 18
出　願　手　続 20
１．出願書類一覧 20
２．出願書類の詳細 20
３．その他提出書類について 22
４．出願書類に関する注意事項 23
受験上の配慮について 25
入学者選抜試験当日の注意事項 26
１．集合時間・試験時間等 26
２．所持品等について 26
３．その他の注意事項 28
４．不正行為について 29

合　格　発　表 31
１．合格発表方法について 31
２．合格発表に関する注意事項 31
３．補欠者について 32
入　学　手　続 33
１．入学手続について 33
２．授業料等納付金（2027 年度予定） 33
３．２つの学部に合格した場合の入学手続 34
４．入学手続時納入金の振り替え 34
５．日本赤十字看護大学「特待生制度」 34
入学者選抜試験成績開示について 36

入学者選抜留意点

- 「学生募集要項」には、出願から入学手続までのすべての事項を記載しています。はじめによく確認し、思い違い・書き間違いのないように十分注意してください。
- 「入学者選抜試験当日の注意事項」が記載されています。試験の前によく読んで、試験当日は必ずこの「学生募集要項」を持参してください。
- 入学者選抜試験等についての問い合わせは、やむを得ない場合を除き受験生本人が行ってください。
- 試験当日、駅や大学周辺でチラシ等を配布している者がいても、本学とは一切関係ありません。したがって、いかなる事故・損害・トラブルが生じた場合でも、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

個人情報の取り扱いについて

- 出願及び入学手続にあたってお知らせいただいた氏名・住所・その他の個人情報は、①入学者選抜試験実施（出願処理・試験実施）②合格発表 ③入学手続 ④入学者選抜方法等における調査及び分析 ⑤これらに付随する事項を行うために利用します。
- 本学は、法律で定められた適正な手続きにより開示を求められた場合や秘密保持契約を締結した協力会社に業務を委託する場合を除き、本人の承諾なしに第三者に個人情報を開示・提供することはありません。

選抜名称の表記について

この学生募集要項では、大学入学共通テスト利用選抜の名称を次のように表記することがあります。

・大学入学共通テスト利用選抜　→　共通テスト利用選抜

災害救助法適用地域の受験生に対する入学検定料免除について

本学では、２０２５年４月１日以降に指定された災害救助法適用地域出身で、住居等に被害が生じた受験生を対象に、入学検定料を免除する措置を行います。詳細及び申請書等は、本学ホームページに掲載しますので、そちらをご確認のうえ手続を行ってください。

アドミッション・ポリシー

本学では、赤十字の理念に基づき、看護の実践と研究に必要な基礎的能力を持ち、人類と国際社会に貢献できる、幅広い教養と豊かな人間性のある人材を育てることを目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

１．赤十字理念である人道（Humanity）に共感し、自分も他者も大切にできる人
２．看護学を学ぶために必要な基礎学力を持ち、論理的に考えることができる人
３．感性が豊かで、多様な人とコミュニケーションをとることができる人
４．看護に関する学問・実践の楽しさや深さを発見し、持続的に学ぼうとする意欲を持つ人

総合型選抜、３種類の学校推薦型選抜、個別学力試験を課する一般選抜、及び大学入学共通テストを利用する４種類の一般選抜というさまざまな入学者選抜方式を採用し、多様な人材を受け入れることを目指しています。

［総合型選抜］

健康・生活・社会・国際・自然・環境などに対する深い関心、熱意をもって取り組んできた独自な活動の実績と、基礎学力、表現力、コミュニケーション能力を有し、将来看護の専門職者として活動する明確なビジョンと強い意志を持つ者を、多面的・総合的な評価により選抜します。

また、多様な背景に拠って学ぶ機会に制限がある意欲・能力のある者を、その負担に配慮して選抜します。

- 基礎学力・表現力：英語（外部検定試験）、小論文
- 活動の実績・学ぶ意欲・活動ビジョン・表現力・コミュニケーション能力：書類審査、面接（個人面接）

［学校推薦型選抜］

総合的な基礎学力とコミュニケーション能力・学ぶ意欲を有する者を選抜します。指定校推薦選抜、公募推薦選抜、赤十字特別選抜（学校推薦型）の３種類があります。特に赤十字特別選抜（学校推薦型）では、赤十字の理念を理解し、将来日本赤十字社の看護専門職者として活躍する強い意志を有する者を選抜します。

公募推薦選抜、赤十字特別選抜（学校推薦型）

- 基礎学力：調査書「全体の学習成績の状況」、国語（資料読解・記述式問題を含む）
- コミュニケーション能力・学ぶ意欲：面接（個人面接）

指定校推薦選抜

- 基礎学力：調査書「全体の学習成績の状況」
- コミュニケーション能力・学ぶ意欲：面接（個人面接）

［一般選抜］

リテラシー（読解記述力）と理数系科目の基礎学力及びコミュニケーション能力・学ぶ意欲についてバランスが取れた者を選抜します。

- 基礎学力：英語、国語（記述式問題を含む）、理数系選択科目（数学、生物、生物基礎と化学基礎から１科目選択）
- コミュニケーション能力・学ぶ意欲：面接（個人面接）

［大学入学共通テスト利用選抜］

基礎学力を重視して選抜します。試験科目によって４種類の入学者選抜試験があります。

Ⅰ−A：理数系の基礎学力を審査

英語（リーディング及びリスニング）、数学Ⅰ，数学A、理数系選択科目（数学Ⅱ，数学B，数学C、生物、化学、物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎から 1 科目選択）

※『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「化学基礎」と「生物基礎」を選択解答すること。

Ⅰ−B：リテラシー（読解力）の基礎学力を審査

英語（リーディング及びリスニング）、数学Ⅰ，数学A、国語（近代以降の文章）

Ⅱ：リテラシー（読解力）もしくは理数系の基礎学力、及び総合的学力を審査

- 基礎学力:英語（リーディング及びリスニング）、選択科目（数学Ⅰ，数学A、国語（近代以降の文章）、生物、化学、物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎から２科目選択）
  - ※ 選択科目は、数学Ⅰ，数学A、国語（近代以降の文章）から必ず１つ以上選択すること。
  - ※ 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「化学基礎」と「生物基礎」を選択解答すること。
- 総合的学力：小論文

赤十字６看護大学連携併願選抜：リテラシー（読解力）及び理数系の基礎学力を審査

英語（リーディング及びリスニング）、国語（近代以降の文章）、理数系選択科目（数学Ⅰ，数学A、数学Ⅱ，数学B，数学C、物理、化学、生物、地学、物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎から１科目選択）

※　『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、２出題範囲を選択解答すること。

■　入学までに身につけてほしいこと

本学入学後は、看護学を修得するための独自のカリキュラムに沿って学び、ディプロマ・ポリシーに定める８つの力を身につけることを目指します。

そのために、大学入学資格取得に必要な教育課程（または試験）における基本的な国語の読解記述力と英語力、及び生物・化学・数学の基礎学力を身につけておくことが望まれます。

また、多様な価値観を持つ人々と関係を築いていくためのコミュニケーション能力も重要となります。

※　カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーは大学案内や本学ホームページをご覧ください。

■ 各選抜区分・種別と「学力の３要素」評価方法・比重等の対照表

選抜区分	実施時期	選抜種別		選抜方法	学力の３要素				活動の実績 活動ビジョン ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力 学ぶ意欲
					①	②		③	
					知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
総合型選抜	9月～10月	総合型選抜		英　語 (外部検定)	○	○	○		
				書類審査		○	○	○	○
				小論文	○	○	○		
				面　接		○	○	○	○
選抜区分	実施時期	選抜種別		選抜方法	学力の３要素				ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力 学ぶ意欲
					①	②		③	
					知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
学校推薦型選抜	11月	指定校 推薦選抜		面　接		○	○	○	○
		公募 推薦選抜		筆記試験 (記述を含む)	○	○	○		
				面　接		○	○	○	○
		赤十字特別選抜 (学校推薦型)		筆記試験 (記述を含む)	○	○	○		
				面　接		○	○	○	○
一般選抜	2月	一般選抜		筆記試験 (記述を含む)	○	○	○		
				面　接		○	○	○	○
	2月3月	大学入学共通テスト利用選抜	Ⅰ－A	大学入学 共通テスト	○	○			
			Ⅰ－B	大学入学 共通テスト	○	○			
			Ⅱ	大学入学 共通テスト	○	○			
				小論文	○	○	○		
			赤十字 6看護大学 連携併願	大学入学 共通テスト	○	○			

○：重点評価項目

※ 総合型選抜で利用する英語外部検定試験は、４技能によるスコアを求めます。
※ 学校推薦型選抜では、高等学校の学習成績を全体的に把握して評価することを目的に、調査書の「全体の学習成績の状況」を出願要件として利用します。
※ 学校推薦型選抜及び一般選抜では、出願書類（調査書を含む）に記載された高等学校の段階における学習・活動の記録を面接で確認し、「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」及びコミュニケーション能力・学ぶ意欲を評価します。

一般選抜

１．募集人員

看　護　学　部　看護学科　５０名
さいたま看護学部　看護学科　３４名

２．学位 / 修業年限

学士（看護学）/ ４年

３．卒業時取得資格

看護師国家試験受験資格
保健師国家試験受験資格：選択履修／学年定員２０名（看護学部は３年次編入学生若干名を含む）

４．出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

（１） 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者及び２０２７年３月に卒業見込みの者

（２） 通常の課程による１２年の学校教育を修了した者及び２０２７年３月修了見込みの者

（３） 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当する者及び２０２７年３月３１日までにこれに該当する見込みの者

ア．外国において、学校教育における１２年の課程を修了した者及び２０２７年３月３１日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

イ．文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び２０２７年３月３１日までに修了見込みの者

ウ．専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び２０２７年３月３１日までに修了見込みの者

エ．文部科学大臣の指定した者

オ．高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び２０２７年３月３１日までに合格見込みの者で、２０２７年３月３１日までに１８歳に達する者

（４） 学校教育法第９０条第２項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者

（５） 学校教育法第９０条第２項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

（６） 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、２０２７年3月３１日までに１８歳に達する者

※ （５）（６）で出願を希望される方は審査を行いますので、入学課 入試係（広尾キャンパス）に事前にお問い合わせの上、２０２６年１２月４日（金）までに所定の書類を提出してください。

５．入学者選抜試験日程

（１） 出願は、出願期間内に「インターネット出願システムによる登録」、「入学検定料の支払い」、「必要書類の郵送」を全て行うことで完了します。

（２） 「必要書類の郵送」は、出願期間最終日の消印有効です（日本国外から送付する場合は出願期間最終日の翌営業日必着）。

出　願　期　間	2026 年 12 月 24 日(木)～2027 年 1 月 18 日(月) ※最終日の消印有効
第 1 次試験日	看　護　学　部：2027 年 2 月 3 日(水) さいたま看護学部：2027 年 2 月 1 日(月)
第１次試験合格発表日 （合否照会サイト）	看　護　学　部：2027 年 2 月 9 日(火) さいたま看護学部：2027 年 2 月 5 日(金)
第 2 次試験日	看　護　学　部：2027 年 2 月 11 日(木・祝) さいたま看護学部：2027 年 2 月 7 日(日)
第２次試験合格発表日 （合否照会サイト・合格通知書の郵送）	看　護　学　部：2027 年 2 月 18 日(木) さいたま看護学部：2027 年 2 月 15 日(月)
入学手続期間	看　護　学　部： 2027 年 2 月 19 日(金)～2027 年 2 月 26 日(金) さいたま看護学部： 2027 年 2 月 16 日(火)～2027 年 2 月 24 日(水) ※最終日の消印有効

６．試験場

看　護　学　部：広尾キャンパス（東京都渋谷区広尾 4-1-3）

さいたま看護学部：大宮キャンパス（埼玉県さいたま市中央区上落合 8-7-19）

７．選抜方法

（１） 第１次試験（筆記試験）に合格した者について、第２次試験（面接）を行い、総合点で合格者を決定します。筆記試験はマークシート方式（国語は記述式を含む）で行います。

（2） 選択科目は出願時に選択してください。出願後の変更は認められません。
（3） 試験問題の難易差に基づく不利が生じないように得点調整を行います。

■ 第１次試験（筆記試験）

教　科	出題科目及び出題範囲		時　間	配　点
国　語	『国語』 現代の国語 様々な領域に関する資料を読み、選択肢の中から設問に答える（一部に記述式問題を含む)。	必　須	60 分	100 点 （うち、記述式問題の配点は 15 点程度）
数　学 理　科	『数学Ⅰ，数学A』 『生物基礎と生物』 『生物基礎と化学基礎』	1 科目選択	60 分	100 点
外国語	『英　語』 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	必　須	60 分	100 点

記述式問題の出題の意図について

大学入学後の学修において必要となる文章・資料の読解判断力・論理的思考力に基づく的確かつ簡潔な文章の記述表現力を評価することを目的とします。

■ 第２次試験（面接）

形　式	配　点
個人面接	50 点

８．試験時間割

（1） 第１次試験及び第２次試験の集合時間は、26 ページ入学者選抜試験当日の注意事項を参照してください。
（2） 面接は、「午前の部」「午後の部」いずれか一方が指定されます。「午前の部」「午後の部」の割り振りは、合否照会サイトによる第１次試験合格発表後、15 時 20 分をめどに本学ホームページに掲載してお知らせします。
（3） 指定された「午前の部」「午後の部」を変更することはできません。

■ 第１次試験

時　間	試験内容等	
9：40	集　合	
10：00～11：00	『国　語』	必須
12：30～13：30	『数学Ⅰ，数学A』 『生物基礎と生物』 『生物基礎と化学基礎』	1科目選択
14：45～15：45	『英　語』	必須

■ 第２次試験

時　間		試験内容等
午前の部	午後の部	
9：30	13：00	集　合
9：30～	13：00～	出席確認 面接ガイダンス
面接ガイダンス終了後 ～12：30（予定）	面接ガイダンス終了後 ～17:00（予定）	「面　接」

共通テスト利用選抜

１．募集人員

看護学部 看護学科

Ⅰ‐Ａ：５名 / Ⅰ‐Ｂ：５名 / Ⅱ：５名

さいたま看護学部 看護学科

Ⅰ‐Ａ：２名 / Ⅰ‐Ｂ：２名 / Ⅱ：２名

２．学位 / 修業年限

学士（看護学）/ ４年

３．卒業時取得資格

看護師国家試験受験資格

保健師国家試験受験資格：選択履修／学年定員２０名（看護学部は３年次編入学生若干名を含む）

４．出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、２０２７年度大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目を受験する者

（１） 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者及び２０２７年３月に卒業見込みの者

（２） 通常の課程による１２年の学校教育を修了した者及び２０２７年３月修了見込みの者

（３） 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当する者及び２０２７年３月３１日までにこれに該当する見込みの者

ア．外国において、学校教育における１２年の課程を修了した者及び２０２７年３月３１日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

イ．文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び２０２７年３月３１日までに修了見込みの者

ウ．専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び２０２７年３月３１日までに修了見込みの者

エ．文部科学大臣の指定した者

オ．高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び２０２７年３月３１日までに合格見込みの者で、２０２７年３月３１日までに１８歳に達する者

（４） 学校教育法第９０条第２項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者

（５） 学校教育法第９０条第２項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

（６） 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、２０２７年３月３１日までに１８歳に達する者

※ （５）（６）で出願を希望される方は、審査を行いますので、入学課 入試係（広尾キャンパス）に事前にお問い合わせの上、２０２６年１２月４日（金）までに所定の書類を提出してください。

５．入学者選抜試験日程

（１） 出願は、出願期間内に「インターネット出願システムによる出願登録」、「入学検定料の支払い」、「必要書類の郵送」を全て行うことで完了します。

（２） 「必要書類の郵送」は、出願期間最終日の消印有効です（日本国外から送付する場合は出願期間最終日の翌営業日必着）。

（３） 過年度の大学入学共通テストの成績は利用できません。

（４） 共通テスト利用選抜Ⅱは本学での個別試験があります。

■ 共通テスト利用選抜Ⅰ‐Ａ / Ⅰ‐Ｂ

出 願 期 間	2026 年 12 月 24 日(木)～2027 年 1 月 15 日(金)
試 験 日 （大学入学共通テスト試験日）	2027 年 1 月 16 日(土)・1 月 17 日(日) ※本学に来学しての個別試験はありません。
合 格 発 表 日	看 護 学 部：2027 年 2 月 18 日(木) さいたま看護学部：2027 年 2 月 15 日(月)
入学手続期間	看 護 学 部： 2027 年 2 月 19 日(金)～2027 年 2 月 26 日(金) さいたま看護学部： 2027 年 2 月 16 日(火)～2027 年 2 月 24 日(水) ※最終日の消印有効

※ 共通テスト利用選抜Ⅰ‐Ａ / Ⅰ‐Ｂの出願は、一般選抜の出願よりも早くに受付を締切りますのでご注意ください。

■ 共通テスト利用選抜Ⅱ＜看護学部・さいたま看護学部共通＞

出 願 期 間	2027 年 2 月 22 日(月)～2027 年 3 月 1 日(月) ※最終日の消印有効
試 験 日	大学入学共通テスト 2027 年 1 月 16 日(土)・1 月 17 日(日) 本学の個別試験 2027 年 3 月 10 日(水)
合 格 発 表 日	2027 年 3 月 12 日(金)
入学手続期間	2027 年 3 月 13 日(土)～2027 年 3 月 19 日(金) ※最終日の消印有効

６．試験場（共通テスト利用選抜Ⅱのみ）

日本赤十字看護大学（広尾キャンパス）
（東京都渋谷区広尾 4-1-3）

７．選抜方法

（１） 共通テスト利用選抜Ⅰ‐A、共通テスト利用選抜Ⅰ‐Bでは、大学入学共通テストの結果と調査書を総合的に判定して選抜します。本学独自の試験（筆記試験・面接等）は行いません。

（２） 共通テスト利用選抜Ⅱでは、大学入学共通テストの結果と小論文試験と調査書を総合的に判定して選抜します。小論文試験は本学独自の試験です。

（３） 本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目は次のとおりです。

（４） 選択科目は出願時に選択してください。出願後の変更は認められません。

（５） 選択科目を変えて同一学部の同じ種別に複数回出願することはできません。

■ 共通テスト利用選抜Ⅰ‐A

教 科	出題科目及び出題範囲		配点
外国語	『英 語』（リーディング及びリスニング）	必須	200 点
数 学	『数学Ⅰ，数学A』	必須	200 点
数 学 理 科	『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『化 学』 『生 物』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 から「化学基礎」と「生物基礎」を選択	1 科目選択	200 点

■　共通テスト利用選抜Ⅰ－B

教　科	出題科目及び出題範囲		配点
外国語	『英　語』（リーディング及びリスニング）	必須	200 点
数　学	『数学Ⅰ，数学A』	必須	200 点
国　語	『国　語』（近代以降の文章）	必須	200 点

■　共通テスト利用選抜Ⅱ

＜大学入学共通テスト＞

教　科	出題科目及び出題範囲		配点
外国語	『英　語』（リーディング及びリスニング）	必須	200 点
国　語 数　学 理　科	『国　語』（近代以降の文章） 『数学Ⅰ，数学A』 『化 学』 『生 物』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から「化学基礎」と「生物基礎」を選択 ※ 国語、数学から必ず１つ以上選択すること	2 科目選択	各 200 点

＜本学独自試験＞

試験科目	出題形式	時　間	配　点
小論文	指定されたテーマについて自らの考えを論述する。	60 分	50 点

記述式問題の出題の意図について

大学入学後の学修において必要となる文章・資料の読解判断力・論理的思考力に基づく的確かつ簡潔な文章の記述表現力を評価することを目的とします。

８．試験時間割（共通テスト利用選抜Ⅱのみ）

時　間	試験内容等
10：00	集合
10：30～11：30	『小論文』

入　学　検　定　料

１．入学検定料について

入試種別	一般選抜	共通テスト利用選抜Ⅰ－A	共通テスト利用選抜Ⅰ－B	共通テスト利用選抜Ⅱ	入学検定料（円）
出願有無	○				35,000
		○			17,000
			○		17,000
	○	○			45,000※
	○		○		45,000※
		○	○		27,000※
	○	○	○		55,000※
				○	17,000

※　同時出願した場合の、割引後の金額です。

（１）　一般選抜・共通テスト利用選抜（Ⅰ－A　/　Ⅰ－B）の同一学部内の同時出願は入学検定料が割引になります。

※　共通テスト利用選抜（Ⅰ－A　/　Ⅰ－B）の出願と一般選抜の出願期間が異なりますのでご注意ください。同時出願は、共通テスト利用選抜（Ⅰ－A　/　Ⅰ－B）の出願期間内のみ有効です。出願期間については、各試験の「入学者選抜試験日程」をご確認ください。

（２）　入学検定料支払い後でも、出願期間内であれば他の入試種別に追加で出願することができます。ただし、前回までの出願登録とは別の取扱いになるため入学検定料は割引の対象となりません。

（３）　共通テスト利用選抜Ⅱは出願期間が異なるため、他の入試種別との同時出願はできません。

２．入学検定料の支払い

（１）　必ず本学ホームページ等に掲載の『インターネット出願ガイド』に沿って手続きをしてください。

（２）　クレジットカード、コンビニエンスストアでの支払いが可能です。取扱期間最終日はコンビニエンスストアでの取扱時間が異なりますのでご注意ください。

（３）　入学検定料支払いの領収証は提出不要です。控えとして各自保管してください。

（４）　入学検定料の支払い期間は、各入試種別の出願期間に準じます。

（５） 出願書類の未提出及び出願が受理されなかった場合は入学検定料を返還します。該当する場合は、入試日までに入学課 入試係（広尾キャンパス）に連絡してください。返還を受けるには、本学所定の「検定料返還申請書」に必要事項を記入の上、提出が必要です。なお、振込手数料や事務手数料については、返還対象外です。

出　願　手　続

出願はインターネット出願システムによって受け付けます。詳細は、本学ホームページ等に掲載の「インターネット出願ガイド」を確認してください。

１．出願書類一覧

出願書類は次のとおりです。学校や公的機関などに発行を依頼するものと、「インターネットでの出願登録」「入学検定料の支払い」後に各自で印刷するものがあります。

□　願書
□　写真票（一般選抜、共通テスト利用選抜Ⅱ）
□　調査書等の証明書類（学部ごとに１通）
□　その他書類（出願資格において提出が必要な該当者のみ）

※　複数の入試種別・学部に出願する場合は、出願した全ての入試種別・学部の願書／写真票（一般選抜、共通テスト利用選抜Ⅱ）を提出してください。
※　看護学部・さいたま看護学部の両学部に出願する場合、調査書等の証明書類は 2 通必要です。1 つの学部で複数の入試種別に出願する場合は 1 通提出してください。
※　追加で出願する場合は、学部ごとに 1 通のみとしている書類であっても改めて提出が必要です。

２．出願書類の詳細

（１）願書

・　入試種別ごとに必要です。インターネット出願システムを利用して出願登録後、A4 縦向きで印刷してください。
・　高等学校卒業後に大学・短期大学・専門学校等の学歴及び職歴（アルバイトを除く。）がある場合は、願書の履歴欄に自筆で記入してください。記入欄が不足する場合は、別紙を作成してください（書式は大学ホームページからダウンロードしてください）。
・　提出した願書の入力内容は変更できません（氏名・生年月日・住所を誤って登録した場合は、入学課 入試係（広尾キャンパス）に連絡してください）。
・　大学入学共通テスト利用選抜では、大学入試センターが提供する成績請求情報を Web 方式で取得します。本学のインターネット出願システムで、大学入試センターの出願サイトに登録した情報が必要になります。本学出願サイトと大学入学共通テストで登録した情報が異なるとエラーとなることがあります。

（2） 写真票

- 写真データの仕様と留意点を確認のうえ、インターネット出願システム上に JPEG データ形式で写真データを登録してください。
- 写真データはインターネット出願システムの画面上でサイズを調整できます。顔がはっきり写るように登録してください。
- 登録した写真データは、試験当日の受験生本人の照合に用います。顔がはっきりと確認できるものを使用してください。
- 以下の写真データの仕様等を満たしていれば写真店等で撮影したものでなくても構いませんが、写真が不鮮明な場合は受験に支障をきたすことがありますので注意してください。
- 顔写真が承認されると承認メールが届きます。不鮮明であったり顔が隠れているなど受験生本人の照合に使用できない場合は、否認の確認メールが届きますので再度登録してください。なお、確認メールの到着前及び出願内容の確認画面における顔写真データが「未承認」の状態でも、出願書類を郵送する手続きは先に進めてください。
- 登録した写真データは、学生証には利用しません。

［写真データの仕様等］

- 入試日前 3 ヶ月以内に撮影した受験生本人の写真であること。
- 本人のみが写っていること。
- 正面向き、上半身（胸から上)、無帽であること（顔に影がないもの)。
- 背景は無地であること（白・青・グレー等が望ましい)。
- 試験時間中に眼鏡をかける者は、必ず眼鏡をかけて撮影すること。逆に試験時間中に眼鏡をかけない者は、写真でも着用しないこと。
- 目元輪郭を隠していないこと。
- ピントが合っていて、鮮明であること。
- 画像に加工を施していないこと（縦横比を変更しないサイズ調整や余白の切り取りは可)。
- 写真データの形式は「JPEG」であること。

［留意点］

- カラー・白黒は問いません。
- 写真店等で撮影する場合は、写真データを JPEG 形式で入手することをお勧めします。
- 背景に家具等が写り込まないように注意してください。
- 100KB 以下のデータは、低画質の可能性が高く、受験生本人の照合に使用できない場合があります。

（3） 調査書

- 文部科学省の所定の様式に従い、出身学校長が発行し、厳封したものを提出してください（開封無効)。
- 原則として、2026 年 10 月 1 日以降に作成されたものを提出してください。
- 既卒者は、従前の様式による提出を認めます。卒業後に発行されたもの（卒業見込でないもの）で厳封されたものを提出してください。
- 卒業見込者の場合は、最終学年 1 学期末（前期末）までの評価の記載があれば、2 学期の評価の記載有無は問いません。
- 卒業後の年数経過により調査書の発行ができない場合、代わりに「卒業（修了）証明書」と「成績証明書」を提出してください。
- 卒業後の年数経過により「成績証明書」の発行ができない場合、代わりに「原本証明がされた成績簿等の写し」又は「成績証明書の発行ができない旨を証明する書類」を提出してください。
- 一般選抜・共通テスト利用選抜Ⅰ‐Ａ / Ⅰ‐Ｂにおいて、同一学部内で同時出願の場合は学部ごとに各 1 部提出してください。
- 共通テスト利用選抜Ⅱは実施時期が異なるため、別に提出してください。

（4） その他

- 受験上の配慮申請をし、本学が発行した「受験上の配慮事項決定通知書」を受領した方は、「受験上の配慮事項決定通知書」のコピーを同封してください。
  25 ページ「受験上の配慮について」を併せてご覧ください。

３．その他提出書類について

出願資格において次にあてはまる者は、該当する書類をあわせて提出してください。

（1） 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者（見込み者)、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

① 修了証明書（修了見込証明書） ② 成績証明書	■ ①②を両方提出してください。 ■ 日本の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校在学中の「成績証明書」も提出してください。 ■ 成績証明書は開封無効です。

（2） 高等学校卒業程度認定試験合格者（見込み者)、大学入学資格検定合格者

① 合格成績証明書 ② 合格見込成績証明書 ③ 単位修得・成績の証明書	■ 合格者は①、合格見込者は②を提出してください。 ※ ②を提出した場合は、本学の選抜に合格した後、①を提出してください（入学の前年度での合格者になることが必要です)。

	■ 高等学校等で単位を修得した免除科目がある場合は③を併せて提出してください。履修した高等学校等で発行され、科目ごとの修得単位数と成績が記載されているものです。 ■ 免除見込み科目がある場合は、単位修得見込証明書を提出してください。 ■ いずれの書類も開封無効です。

（３） 文部科学大臣が指定した者（昭和２３年文部省告示）

① 修了証明書（修了見込証明書） ② 成績証明書 ③ 当該教育施設が文部科学大臣が指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であることを証明する書類（当該学校長が発行するもの）	■ ①②を両方提出してください。 ■ ③については、すでに文部科学省が評価団体の認定を受けていることを公表している教育施設の場合は不要です。 ■ ②③は開封無効です。

（４） 学校教育法第９０条第２項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者

① 合格証明書 ② 高等学校が発行する成績証明書 ③ 大学が発行する成績証明書	■ ①②③を提出してください。 ■ ②③は開封無効です。

４．出願書類に関する注意事項

（１） 「送付書類のチェックリスト」で、必要書類が揃っていることを確認してください。

（２） 「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けた封筒に必要書類を封入して、郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください（ポスト投函・直接の持ち込みは不可）。

（３） 異なる入試種別・学部の出願でも、同時出願であれば一枚の封筒で提出してください（同封が必要な書類の入試種別は「封筒貼付用宛名シート」に印字されています）。

（４） 氏名について、「調査書」等の証明書類と入力した願書の表記が異なる場合は、本人であることを証明する書類を添えてください（戸籍抄本等）。ただし、旧字体や略字体との相違については問いません。（例）澤⇔沢

（５） 出願書類の中に和文・英文以外を含む場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身校の学校長印又は大使館等の公的機関で証明を受けて添付してください。

（６） 日本国内で 2 つ以上の高等学校に在籍した場合は、次のいずれかの方法で前籍校に関する証明を出してください。

・ 在籍校の調査書に転入前の成績を転記し、その旨を調査書に明記する。
・ 前籍校の調査書（又は成績証明書）を、在籍校の調査書とあわせて提出する。
・ 在籍校が保管する前籍校の調査書（又は成績証明書）のコピーに、在籍校の学校長印で原本と相違ないことを証明する。

（７） 海外留学による単位認定を受けた場合や、海外の高等学校から編入・転入した場合は、海外で在籍していた学校の発行する成績証明書を、在籍校の調査書に加えて提出してください。証明書をコピーで提出する場合は、在籍校の学校長印で原本と相違ないことを証明してください。なお、単位が認定されていない海外留学については、証明書の提出は不要です。

（８） 出願書類に不備のある場合は受理できません。また、受理した出願書類の内容変更・差し替えは認めません。ただし、氏名・住所・電話番号に変更があった場合は入学課入試係（広尾キャンパス）まで連絡し指示に従ってください。

（９） 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学許可の後でもこれを取り消します。

（１０） 提出された出願書類はいかなる理由があっても返却しません。

受験上の配慮について

本学に入学を志願する方で、障がいを有する等、受験上特別な配慮を必要とする方はご相談に応じています。出願期間が始まる 3 週間前までに入学課 入試係（広尾キャンパス）へ申請してください（受験上の配慮を希望する場合、出願前の事前申請が必要です)。それ以降の申請については準備が整わない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

志願者からの申請に基づいて配慮事項を決定します。なお、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等の使用を希望する場合も受験上の配慮申請が必要です。

詳細は大学ホームページをご確認ください（https://www.redcross.ac.jp/examination/faculty/hairyo/)。

修学上の配慮については、別途相談が必要です。あらかじめ確認したいことがある場合はお問い合わせください。

入学者選抜試験当日の注意事項

１．集合時間・試験時間等

（１） 試験当日は交通機関の混雑が予想されます。試験場には早めに到着するように心がけてください。試験室及び面接控室は、試験当日に受付で案内します。

（２） 事故や自然災害等の発生により試験開始時刻を繰り下げる等の変更をする場合は、本学ホームページにお知らせを掲載します。

（３） 集合時間はそれぞれ次のとおりとします。

■ 一般選抜（第１次試験）／共通テスト利用選抜Ⅱ

集合時間までに指定された試験室に入室し、必ず自分の受験番号と同じ番号の席に着いてください。それ以降に到着した場合、注意事項の説明や問題冊子・解答用紙の配付等で試験時間が短くなることがあります。

なお、試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻から 30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。それ以降に到着した場合、試験を受けることができません。

■ 一般選抜（第２次試験）

指定された「午前の部」「午後の部」の集合時間までに面接控室に入室し、必ず自分の受験番号と同じ番号の席に着いてください。指定された「午前の部」「午後の部」の集合時間まで受験を認めます。それを超えた遅刻の場合、試験を受けることはできません。

（４） 指定された試験場・試験室・座席以外での受験は認めません。

（５） 開館時間は別途お知らせします。

（６） 事故などによる交通機関の遅れに伴う遅刻など、特別な事情による遅刻については受験を認めることがありますので、案内係に申し出て指示を受けてください。

（７） 一般選抜第２次試験の面接の順番は、試験当日の面接ガイダンスで発表します。受験番号順とは限りませんので、帰りの交通機関は時間に余裕をもって予約することをお勧めします。

（８） 一般選抜第１次試験終了後、混雑緩和のため試験室単位で 10 分～20 分ほどその場で待機をお願いする場合があります。

２．所持品等について

（１） 郵送された出願書類を本学が確認し出願が受理されると、登録したメールアドレスへ「受験票発行メール」が届きます。受験票は印刷し不要な部分を切り取ったうえで、試験当日に必ず持参してください。入場時に提示が必要です。万一、受験票を紛失又は忘れた場合は、試験場の入口で案内係に申し出て指示を受けてください。

※ 試験日の 3 日前になってもインターネット出願システムで受験票が確認できない場合は、入学課 入試係（広尾キャンパス）までご連絡ください。

（２） 試験時間中に机の上に置いてよいものは次のとおりです。これ以外の所持品を使用又は机の上に置いている場合には、解答を一時中断させて試験終了まで預かることがあります。

- 受験票（右側の説明文は机の上に置いてはいけません。必ず切り取ってください。）
- 黒鉛筆、鉛筆キャップ、若しくはシャープペンシル（F、HB に限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可）
- シャープペンシルの芯（ケースから中身だけ取り出したもの）
- プラスチック製の消しゴム
- 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）
- 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・卓上型・大型のものは不可）
- 眼鏡
- ハンカチ
- 目薬
- ティッシュペーパー（袋や箱から中身だけ取り出したもの）

（３） 試験時間中に次のものを使用してはいけません。

- 耳栓
- 色鉛筆
- 下敷
- 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

  ※通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとします（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとします）。

  ※ イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとします。

  ※ 病気・負傷や障がい等により試験中に補聴器等を使用したい場合は、出願前の事前申請が必要です（25 ページ「受験上の配慮について」）。

（４） 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってください。試験場の建物を出るまで、携帯電話・スマートフォン等（メール・SNS を含む）の使用は一切禁じます（休憩時間を含む）。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず身につけていたり、手に持っている場合は不正行為となります。

（５） 試験の実施に影響を与えるおそれがある場合や不正行為が疑われる場合に、試験監督者等が所持品を確認することがあります。
（６） 和歌・短歌・ことわざ・格言等の慣用句、英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には脱いでもらうことがあります。
（７） 試験場内は場所によって寒暖の差がありますので、着脱しやすい服装を心がけてください。
（８） 帽子、サングラスの着用は認めません。
（９） マスクをしている場合は、本人確認のため一時的に外してもらうことがあります。また、マスクは試験場内で破棄せずに、各自で持ち帰るようにしてください。
（１０） 試験中コート等の着用は可能です。上履き等室内靴を用意する必要はありません。
（１１） 筆記用具及び時計類の貸し出しは一切行いません。
（１２） 一般選抜第１次試験では、昼食は必要に応じて持参してください。試験中に本学構内で昼食を購入すること、また昼食を購入するための外出はできません。また、ゴミは各自で持ち帰るようにしてください。
（１３） 一般選抜第１次試験で昼食をとる場合は、自席に限ります。
（１４） 一般選抜第２次試験では、集合時刻が午前と午後に分かれていますので、昼食をとる時間はありません。

３．その他の注意事項

（１） 解答が終了しても、試験時間途中での退室は認めません。試験終了後、試験監督者の指示があるまで退室しないでください。ただし、試験途中で気分が悪くなったりトイレに行きたくなった場合は、静かに手を挙げて試験監督者に知らせてください。
（２） 休憩時間及び面接待機中は校舎の外に出ることはできません。
（３） 試験場への車での入構はできません。また、試験場周辺の交通の妨げともなりますので、送迎もご遠慮ください。
（４） 試験場内（校舎・校地内）は禁煙です。
（５） 保護者等の付添いの方は、試験場には立ち入ることができません。また、付添者控室はありません。
（６） 試験当日、学校保健安全法施行規則で出席の停止が定められている感染症に罹患し、治癒していない場合又は出席停止期間を経過していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験できません。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験できない場合でも、原則として追試験等の措置、入学検定料の返還は行いません。

４．不正行為について

（１） 次のことをすると不正行為となります。不正行為の疑いがある場合には、試験監督者・係員等が事情を聴取することがあります。

- 願書、写真票、受験票、問題冊子、解答用紙等へ故意に虚偽の記入（受験生本人以外の写真を使用することや、本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
- カンニング（カンニングペーパーや参考書などを机上等に置いたり見たりすること、他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- 他の受験生に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
- 配付された問題冊子・解答用紙を、試験室から持ち出すこと。
- 試験監督者の指示の前に鉛筆や消しゴムを持っていたり、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- 試験時間中に、電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）を使用すること。
  - ※ 通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとします（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとします）。
  - ※ イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとします。
  - ※ 病気・負傷や障がい等により試験中に補聴器等を使用したい場合は、出願前の事前申請が必要です（25 ページ「受験上の配慮について」）。
- 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- 試験監督者の解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

（２） 上記以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。

- 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や電子機器類（電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。
  - ※ 通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとします（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとします）。

・ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
・ 試験に関することについて、自身や他の受験生を利するような虚偽の申出をすること。
・ 試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
・ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
・ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

（3） 不正行為と認められた場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した試験のすべての教科・科目の成績を無効とします。

合　格　発　表

１．合格発表方法について

（１） 合格発表は次の方法で行います。合否結果に関する問い合わせには一切応じられません。

一般選抜第１次試験	・・・合否照会サイト
一般選抜第２次試験	・・・合否照会サイト、合格通知書の発送
共通テスト利用選抜	・・・合否照会サイト、合格通知書の発送

（２） 合否照会サイト

- 合否照会サイトでは、合格発表日の 15 時に結果を発表します。
- 合否照会サイトは、インターネット出願サイト「Post@net」の「出願内容一覧」メニューからアクセスできます。また、下記 URL を直接入力してもアクセスできます。
- 合否照会には受験番号を使用します。受験票など、受験番号のわかるものは試験後も保管してください。

合否照会サイト：https://www.postanet.jp/info/012335/

（３） 合格通知書

- 合格者には、合格発表日に合格通知書と入学手続書類を簡易書留・速達で郵送します。
- 一般選抜第１次試験合格者に対する郵送による通知はありません。合否照会サイトで確認してください。
- 合否照会サイトにシステム障害等の不具合が生じた場合は、合格発表方法を別途お知らせします。

２．合格発表に関する注意事項

（１） 一般選抜第２次試験は「午前の部」「午後の部」いずれか一方が指定されます。
「午前の部」「午後の部」の割り振りは、合否照会サイトによる第１次試験合格発表後、15 時 20 分をめどに本学ホームページに掲載してお知らせします。

（２） 合格者には、入学手続書類を合格通知書に同封して発送します。大学での直接交付は行いません。

（３） 合格通知書及び入学手続書類は合格発表日に発送します。地域によっては到着まで数日かかる場合もありますので、合格発表日から 3 日間を過ぎても届かない場合は、入学課 入試係（広尾キャンパス）に連絡してください。

（４） 入学手続書類の不着及び遅配を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認められませんのでご注意ください。

３．補欠者について

（１） 一般選抜第１次試験の合格発表に補欠者はありません。

（２） 一般選抜第２次試験及び共通テスト利用選抜で補欠者がある場合には、合否照会サイトで発表するとともに、合格発表日に受験生本人へ補欠通知を発送します。

（３） 補欠者は、合格者ではありません。繰り上げ合格となった場合に、入学手続を完了することにより入学を許可される資格を有する者です。

（４） 繰り上げ合格となった場合、補欠者には電話連絡を行います。合格通知書と入学手続書類等は、簡易書留・速達で郵送します。入学手続期間は入学手続書類に記載します（入学手続書類の提出は、入学手続期間最終日の消印有効）。

（５） 繰り上げ合格の連絡状況は、随時本学ホームページに掲載します。なお、補欠者の繰り上げ合格の連絡状況等に関しての問い合わせには一切応じられません。

（６） 繰り上げ合格の連絡は3月31日までです。繰り上げ合格連絡が終了となりましたら、ホームページに掲載してお知らせします。

入　学　手　続

１．入学手続について

（１） 合格者は、入学手続書類に同封の「入学手続要項」をよく読み、入学手続を行ってください。

（２） 入学手続書類「誓約書」には、保証人の記名・押印が必要となります。入学手続書類が届く前に次の内容をご確認ください。

- 保証人は、保護者・親族・配偶者又はこれに準ずる独立の生計を営む成年者としてください。
- 学生本人及び保証人氏名は、それぞれ自筆で記入してください。また印鑑はそれぞれ別個のものを使用してください。

（３） 入学手続期間内に入学金の納付及び手続書類の提出等所定の手続を行わなかった場合は、入学を許可できません。ただし、入学手続期間最終日に入学金を納付した場合であって、金融機関等の処理の都合上翌営業日の取り扱いになった場合は、入学手続期間内に納付されたものとして取り扱います。

（４） 入学手続未了者に対して本学から個別に手続の催促はしませんので、各自の責任で手続を完了してください。

（５） 提出された書類は、いかなる理由があっても返却しません。

（６） 共通テスト利用選抜の合格者は、入学手続における本人確認のため「大学入学共通テスト受験票」のコピーの提出が必要になります。必ず手元で保管してください。

２．授業料等納付金（2027 年度予定）

看護学部（広尾キャンパス）　　（単位：円）

種　類	納　付　金　額				納　付　時　期
	１年次	２年次	３年次	４年次	
1.入　学　金	300,000				入学手続時
2.授　業　料	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	■4 月に年額を全納 又は ■4 月・10 月に半額ずつ分納
3.実験実習料	100,000	200,000	220,000	220,000	
4.維持運営費	240,000	240,000	240,000	240,000	
合　　計	1,840,000	1,640,000	1,660,000	1,660,000	

さいたま看護学部（大宮キャンパス）　（単位：円）

種　類	納　付　金　額				納　付　時　期
	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
1.入　学　金	300,000				入学手続時
2.授　業　料	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	■4 月に年額を全納 又は ■4 月・10 月に半額ずつ分納
3.実験実習料	100,000	200,000	220,000	220,000	
4.維持運営費	180,000	180,000	180,000	180,000	
合　　計	1,780,000	1,580,000	1,600,000	1,600,000	

- いかなる場合においても、入学金は返還しません。
- 保健師教育課程（選択履修）を選択した場合は、上記の他に 4 年次の 4 月に別途履修料（予定額：20 万円）が必要です。
- 教科書代、実習着・ナースシューズ代等（5 万円程度）及び傷害・総合保険（年間 4,500 円）、保護者会費（年間 2 万円）等が別途必要です。
- 授業料等納付金は、事情により改定する場合があります。
- 本学では、教育研究の推進や国際交流、教育環境の改善等のため、入学後に寄付金（任意）のご案内をしています。

３．２つの学部に合格した場合の入学手続

「看護学部」と「さいたま看護学部」を併願して受験し、合格発表日・入学手続期間が重複している場合は、慎重に検討したうえで、いずれか一つの学部に入学手続きを行ってください。

４．入学手続時納入金の振り替え

本学の「看護学部」又は「さいたま看護学部」の一般選抜、共通テスト利用選抜に合格し、入学手続時に入学金を納入した後で、新たに発表された入試種別で本学の他の学部に合格（補欠からの繰り上げ合格も含む）した場合、所定の手続きを行うことにより、納入済みの入学金を振り替えることができます（入学金を 2 度納入する必要はありません）。詳細は、合格通知書と入学手続書類に同封してお知らせします。

５．日本赤十字看護大学「特待生制度」

一般選抜において総合成績上位で合格し入学した学生には、入学年度の年間授業料全額（年間 120 万円）を免除します。ただし、在学中の学業が不良の場合は免除を取消す場合があります。該当する方には、詳細を入学手続書類でご案内します。

また、入学後も成績優秀な学生に対して、年間授業料の半額（60 万円）を免除する制度があります。

入学者選抜試験成績開示について

受験生本人の申請により、一般選抜の不合格者に限り、第 1 次試験の各科目得点を開示します。希望者は下記要領により申請手続を行ってください。

なお、科目平均点・最高点・最低点等についての質問にはお答えできませんのであらかじめご了承ください。

（1） 開示対象者

一般選抜を受験し、不合格となった者（※申請は受験生本人に限ります。）

（2） 開示内容

一般選抜の各科目得点（面接を除く）

（3） 申請受付期間及び成績開示時期

【申請受付期間】2027 年 5 月 14 日（金）～2027 年 6 月 30 日（水）必着

（※期間外の申請は受け付けません。）

【成績通知時期】2027 年 7 月下旬予定

（4） 申請方法

- 申請は郵送に限ります。電話やメール、窓口での受付はしません。
- 角形 2 号封筒表面に「入学者選抜試験成績開示」と朱書きのうえ、次の 3 点を同封して（5）の申請先に郵送してください。

① 日本赤十字看護大学入学者選抜試験に係る成績開示請求書

本学ホームページ（https://www.redcross.ac.jp/）からダウンロードしてください。5 月上旬頃に掲載予定です。

② 受験票（コピー不可）

本人確認に使用します。受験票を紛失した場合は、身分を証明できる写真付きの公的証明書（申請時点で有効な学生証・運転免許証等）のコピーを同封してください。提出いただいた証明書は成績通知に同封して返却します。

③ 返信用封筒

長形 3 号封筒表面に申請者本人の住所・氏名を記入のうえ、460 円分の切手を貼付してください。簡易書留で郵送します。

（5） 申請先

〒150-0012　東京都渋谷区広尾 4-1-3

日本赤十字看護大学　入学課 入試係

本募集要項に関して不明な点は、下記までお問い合わせください。

日本赤十字看護大学（広尾キャンパス）
〒150-0012　東京都渋谷区広尾 4-1-3

入学課 入試係
TEL：03-3409-0950（平日 9：00～17：00）
ホームページ：https://www.redcross.ac.jp/
E-MAIL：nyushi@redcross.ac.jp